リアショックアブソーバー　取扱説明書

商品番号	適応車種およびフレーム番号
０６－０４－００４７	カワサキ　ＫＳＲ１１０　：KL110A-100001～

・この度は、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
※スプリング調整は必ず車体に取り付けた状態で行って下さい。故障及び破損の原因となります。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

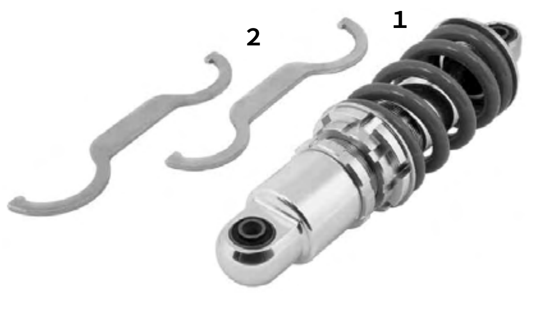
・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

特徴

ＫＳＲ１１０専用のオイルダンパー式の車高調整式リアショックアブソーバーです。
リアショックアブソーバーの取り付け長さ(全長)調整範囲が２３５～２４０mmとなっております。
スプリングプリロードを無段階で調整可能です。

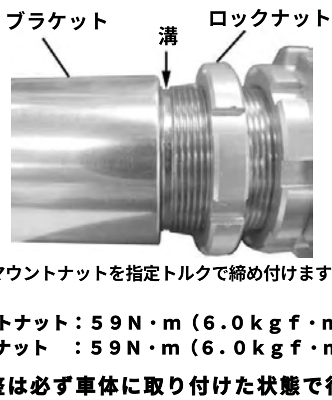
～商　品　内　容～



番号	商品内容	数量
1	リアショックアブソーバー	1
2	レンチ	1

～取　り　付　け　要　領～

1.ジャッキ等で車体を確実に支え、リアホイールを浮かせます。
2.ショックアブソーバーマウントナットとボルトを取り外し、ＳＴＤのリアショックアブソーバーを取り外します。
3.キットのリアショックアブソーバーを取り付けます。
※車両に取り付ける前にリアショックアブソーバーの全長を調整します。
⚠注意：車高調整のネジ部分に調整範囲の限界を示す溝があります。
ブラケット部がこの溝の範囲を超えて車高調整を行った場合、ブラケットのネジのかかりが少なくなり、破損の可能性があります。
溝の範囲を超えて、車高を調整することは行わないで下さい。
※全長の調整が決定すればブラケットを固定し、ロックナットを締め付けます。



4.アッパー／ロアーマウントナットを指定トルクで締め付けます。
トルク
アッパーマウントナット：５９Ｎ・ｍ（６.０ｋｇｆ・ｍ）
ロアーマウントナット　：５９Ｎ・ｍ（６.０ｋｇｆ・ｍ）

※スプリング調整は必ず車体に取り付けた状態で行って下さい。故障及び破損の原因となります。

〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
株式会社 SPECIAL PARTS 武川
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp

May./18/ 09